１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０

山形ブロック協議会事業計画（案）

夢と希望に満ち溢れる「やまがた」の実現

山形ブロック協議会　会長　小野寺　正人

　藩の時代から公益の考え方や自助・共助・公助の在り方を広め、世界から称賛された偉人の教えを結の精神として受け継ぎ、近所の関係に深く根付かせております。防災による地域コミュニティの再興と、地域経営の視点による基礎自治体の維持など、地域の自立自活の課題に対し我々が先駆け、地域資源を広域的に捉えて活用する新たな発想から未来を切り拓く可能性を見出し、夢と希望に満ち溢れる「やまがた」の実現する必要があります。

　まずは、地域から日本の未来を切り拓くために、本会の事業・運動を推進します。そして、地域の自立自活の基盤を作っていくために、防災とジオパーク構想を両輪とし、地域コミュニティの再興と、地域資源を広域的に捉えた新たな地域連携に取り組みます。さらに、地域を牽引する潔く誠実なＪＡＹＣＥＥを育成するために、ブロック連携事業をプログラムに活用し、能動的に運動を行うブロックアカデミー事業を開催します。また、地域の自立自活に向けた郷土愛を育む心を拡げるために、地域の企業・団体・行政と有機的に連携し、ふるさとＯＭＯＩＹＡＲＩプロジェクトを実施します。そして、各地のＪＣ運動を活性化するために、メディアや行政と広報戦略の勉強会を実施し、相乗効果のある運動発信を実施します。さらに、ＬＯＭが有機的に連携する未来の設計図を描くために、地域資源を活用し、会員会議所が新たな運動の起点を生み出すブロック大会を開催します。また、ＪＡＹＣＥＥとしての気概を高めるために、運動と運営が相乗し合う運動体としてのＬＯＭ形成を支援し、ＪＣプロトコルを基盤とした組織力強化と会員資質向上を行います。

　我々が、誠実で俯瞰的な視野による地域経営で、未来に向けた一歩を踏み出し、基礎自治体の枠を超えた広域連携から生まれる新たな視点と改革で先駆け、潔く直向きな運動から夢と希望に満ち溢れる「やまがた」を実現することで地域を輝かせ、日本を再興します。

＜事業計画＞

１．本会の事業・運動の推進
２．地域経営の視点による暮らしを守る防災への取り組み
３．地域の自活に向けた郷土愛を育むふるさとＯＭＯＩＹＡＲＩプロジェクトの実施
４．潔く誠実なＪＡＹＣＥＥを育てるブロックアカデミーの実施
５．情報の発信を効果的に行うための勉強会の実施
６．山形ブロック大会の開催
７．ＪＣプロトコルを基盤とした織力強化と会員資質向上に向けたＬＯＭ支援

１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０

８.【ブロ連】ＪＣＩ　ＮＯＴＨＩＮＧ　ＢＵＴ　ＮＥＴＳキャンペーンの推進

９.【ブロ連】統一地方選挙における公開討論会の推進

１０.【ブロ連】新・日本風景論の共創による改訂及び推進

１１.【ブロ連】国民参加型の憲法事業による意識喚起

１２.【ブロ連】ＵＮ　ＭＤＧｓ達成に向けた認知向上プログラムの実施

１３.【ブロ連】「未来へつなぐプロジェクト～音楽のちから～」の推進

１４.【ブロ連】ＪＣカップ　Ｕ－１１少年少女サッカー全国大会の予選大会の実施